

第31回 聖路加看護学会学術大会のご案内

会 期 : 2026年9月26日(土)
会 場 : 聖路加国際大学(現地開催)
学会テーマ:「橋をかける看護-調整力がつくる協働の未来-」
大会長 : 飯岡由紀子
(埼玉県立大学 保健医療福祉学研究科/研究開発センター)

第31回聖路加看護学会学術大会の企画委員会では、開催に向けて鋭意準備を進めております。参加登録が始まりました。会員の皆さま、是非ご登録ください!

下記、大会ホームページのURLとなります。

第31回聖路加看護学会学術大会 HP

事前登録 2026年4月6日(月)～9月11日(金)

当日参加 2026年9月12日(土)～9月26日(金)

参加費は以下の通りとなります。参加費納入は、peatixをご活用ください。

会 員 事前登録 7,000 円 当日参加 8,000 円
非会員 事前登録 8,000 円 当日参加 9,000 円
大学院生・学生 3,000 円
非会員演題登録 5,000 円



【ランチョンセミナー】(協賛 株式会社大塚製薬)

看護職自身も健やかに働き続けることが大切です。ランチョンセミナーでは、「支える私も大切に作る看護へ 働く女性の PMS と更年期を考える」と題して、PMS や更年期症状のセルフケアなどについて、大会長 飯岡由紀子氏(埼玉県立大学)よりご講演いただきます。座長は五十嵐ゆかり氏(聖路加国際大学大学院看護学研究科)です。美味しいお弁当とお茶をご準備しています。

【スイーツセミナー】(協賛 株式会社ツムラ) 新たな企画としてスイーツセミナーを企画しました。

山田雅子氏(聖路加国際大学大学院看護学研究科)から「漢方倶楽部の出前でございま〜す」と題して、漢方に関してご講演いただきます。座長は、吉田千文氏(聖路加看護学会名誉教授)です。体に優しいお菓子と飲み物をご準備しています。

■ 学術大会プログラム

【特別講演】

特別講演は、春田淳志氏（慶応義塾大学 医学部 医学教育統轄センター、総合診療教育センター 教授）より、「チーム医療・IPW における意識と態度の変容 - そのプロセスと実践的示唆 -」と題して、チーム医療・多職種連携を円滑にするためにはどのような能力が重要で、その教育はどうあるべきかについてご講演いただきます。座長は亀井智子氏（聖路加国際大学大学院看護学研究科）です。

【シンポジウム 1】

シンポジウム 1 は「チーム医療・IPW における職種を超えた取り組み」をテーマとして、3 名のシンポジストにご発表いただきます。多様な場での職種を超えた活動や今後の発展について、皆様とともに考えたいと思います。座長は山田雅子氏（聖路加国際大学大学院看護学研究科）です。

シンポジスト	ご講演タイトル
黒澤 亮子 (東邦大学医療センター大森病院 がん看護専門看護師)	緩和ケアにおける多職種連携の実際 緩和ケアチーム看護師の立場から
加藤 美佳 (社会福祉法人恩賜財団母子愛育会 総合母子保健センター 愛育病院 看護部 8 階/MFICU 師長)	糖代謝異常をもつ妊婦への継続ケア実装と 多職種協働の実践知
國井 早苗 (桜新町アーバンクリニック在宅医療部 桜新町ナースケア・ステーション 管理者)	チーム医療を支える垣根のない職場づくり の実践 ワンフロア拠点から地域へ広がる 取り組み

【シンポジウム 2】

シンポジウム 2 は「協働する力を育む教育的取り組み」をテーマとして、3 名のシンポジストにご発表いただきます。協働する力をどのように育成するのか、皆様とともに考えたいと思います。座長は小山田恭子氏（聖路加国際大学大学院看護学研究科）です。

シンポジスト	ご講演タイトル
朝日 雅也 (埼玉県立大学名誉教授)	学部教育における IPE
佐藤 直子 (聖路加国際大学大学院看護学研究科 講師)	在宅医療・ケアにおける連携と協働の教育
渡邊 恵 (神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部看護学科准教授)	看護師の「調整力」はどう育てる？ “状況に応じて変化する力”を教育する方 法を考える

第 31 回学術大会では、上記のような多彩な内容のプログラムとなっております。ご参加の皆様が楽しく看護について語り合う場としてご活用いただきたいと思います。学会場で皆様にお会いできますことを楽しみにしております。

■ 学術交流委員会からのお知らせ

✧ 2025 年度学術交流集会を開催しました！

「地域共生社会と看護～実践家の活動と実践知」

講 師：川添高志氏（ケアプロ株式会社 代表）

木村千尋氏（雲南市立病院 診療看護師）

今年度の学術交流会は、北海道から中国・四国地方の全国に渡る地域から、34 名（学会員：30、非学会員：4 名）の方にお申し込みいただきました。ZOOM 開催、さらにオンデマンド配信も実施しました。3/21（土）の開催当日は、27 名の方（学会員：25 名、非学会員：2 名）がオンラインでご参加下さり、参加者は専門看護師・認定看護師・認定看護管理者が 3 割弱、教員も 3 割弱という構成で、地域共生社会の実現に向けて看護職が行なっている活動と実践知についてご講演いただき、参加者と意見交換をしました。交流会開催後のアンケートでは、内容に「満足」と回答した参加者は 9 割を超え、地域包括ケアシステムに対する参加者の関心の高さが伺えました。来年度の交流集会も会員・非会員によらず、看護の活躍に貢献できるような学術交流会を開催していきたいと思います。

✧ おめでとうございます

「2026 年度看護実践科学研究助成基金 研究助成」対象者決定！

- 1) 順天堂大学医療看護学部 鈴木由貴氏
- 2) 長崎大学生命医科学域保健学系リプロダクティブヘルス分野 江藤宏美氏

●研究助成を受けた研究の公表について

研究助成を受けた研究者は、定められた期限内に本学会学術大会での発表と学会への投稿が義務付けられています（看護実践科学研究助成基金研究助成細則）。本委員会では研究成果の公表状況を継続的にフォローアップしています。

（担当：梅田恵、宇都宮明美、鈴木美穂、佐藤直子、中山祐紀子、松本文奈、山本真実、監物佳子）

■ 学会誌編集委員会からのお知らせ

爽やかな初夏の季節となりました。

現在、本学会誌は第 29 巻が発行されており、研究報告 3 編、第 30 回聖路加看護学会学術大会および聖路加看護学会 30 周年の講演集などが web 公開されております。

本学会誌は、研究領域に限らない幅広い論文を発表できる場となっており、査読の迅速化を図っております。保健・医療・看護等の実践活動を実践報告として投稿することもできます。是非とも現場で取り組まれたことを実践報告として投稿していただければと思います。また、国内外の研究者、多職種の方々や当事者の方々との共同研究など、多彩な研究を積極的に受け付けております。皆様からの投稿を、編集委員一同、心よりお待ちしております。

(担当：高橋奈津子、大坂和可子、飯田真理子、川端愛、三浦友理子、加藤木真史、
沢田恵、蜂ヶ崎令子、山岡栄里、高山千春、榎戸文子)

■ 広報委員会からのお知らせ

2026 年 3 月に、聖路加看護学会ホームページに英語版サイトを新たに公開いたしました。

本学会ホームページには、これまで米国など海外からのアクセスがあり、本学会の活動や研究への国際的な関心がうかがえます。英語版サイトでは、本学会の理念や活動、学術大会、学会誌などの情報を国内外に向けて発信しています。

なお、本学会のホームページアクセス状況(2025 年 11 月～2026 年 3 月まで)は、アクティブユーザー数 2,196 件、そのうち新規ユーザー数は 2,129 件でした。アクセスの内訳は、国内 1,554 件のほか、米国 226 件、シンガポール 189 件、マレーシア 135 件などであり、海外からも多くの方に閲覧いただいております。

会員の皆様にもぜひ英語版サイトをご覧ください、機会がありましたら周囲の方々にもご紹介いただければ幸いです。[聖路加看護学会英語版 HP](#)



(担当：飯岡由紀子 廣田千穂 池口佳子 海老原樹恵 賀数勝太 増澤祐子)

■ 庶務からのお知らせ

新年度を迎え、ご異動やご所属の変更などにより、新たな環境でお忙しくされている方もいらっしゃるかと存じます。ご所属やメールアドレス、ご連絡先に変更がございました際には、会員情報の更新にご協力いただけますと幸いです。

変更手続きは、学会ホームページの「変更届フォーム」よりお手続きいただけます。何卒よろしくお願い申し上げます。



<https://slnr.or.jp/change/> または

(担当：五十嵐ゆかり、青木裕見、沖村愛子)

■ 会計からのお知らせ

2026年度がスタートし、早くも2ヶ月が過ぎました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今年度の学術集会では、「橋をかける看護 ―調整力がつくる協働の未来―」をテーマに、多職種連携や看護の可能性を考える様々な企画が計画されています。魅力的なプログラムを準備しておりますので、是非お誘い合わせの上ご参加ください。

学会活動は皆様の会費により成り立ちます。昨年度は大変多くの学会員の方が年会費を納入くださいましたこと、感謝申し上げます。本学会の規定では、3年間年会費を滞納された方は除名となります（その際にも未納入の会費の請求を行います）。魅力ある学会をつくるために、ぜひ年会費納入へのご協力を引き続きお願いします。

振り込み先：郵便振替口座

口座番号：00100-8-670371

加入者名：一般社団法人聖路加看護学会

(担当：林 直子、亀田典宏、木村理加)

編集後記：暑い夏が始まります。隅田川に秋風が吹く頃、学術大会にて皆様にお会いできますことを楽しみにしております。皆様、お元気にお過ごし下さい！

一般社団法人 聖路加看護学会ニュースレター No.73

▶ 発行：2026年6月30日

▶ 編集：広報委員会

(池口佳子 飯岡由紀子 海老原樹恵 賀数勝太 廣田千穂 増澤祐子)

▶ 連絡先：〒104-0044 東京都中央区明石町 10-1

聖路加国際大学内

学会ホームページ：<https://slnr.or.jp/>

